

令和7年度鹿児島県選手権水泳競技大会

二次要項(監督者会議)資料

監督会議を行わないので、すべての参加者は資料を確認すること。

1 開催日時 令和7年7月5日(土)・6日(日)

- ★ 開 門 7時30分 ※詳細は後掲
- ★ 開 会 式 9時10分
- ★ 競技開始 1日目9時30分 ・ 2日目9時10分
- ★ 閉 会 式 2日目決勝競技終了後

2 開催場所 鴨池公園水泳プール メインプール：50m×10レーン（水深2.0m） サブプール：25m×8レーン（水深1.2～1.3m）

3 参加者数 492名（男子324名，女子168名）〔昨年比+14名〕 参加チーム数 53団体 〔昨年比+2チーム〕

4 競技について

- (1) 競技は令和7年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則により行う。
- (2) レースは予選10名，B決勝・決勝とも8名で実施する。予選10名以下の場合は決勝にて行う。但し400m以上の種目はタイムレース決勝とする。
- (3) スタートについて
 - * スタートは1回のルールを採用し，スタートの合図は「Take your mark (s)」で行う。
 - * スタートブロックの調整は前泳者がスタート（入水）してから各自で行うこと。
 - * バックストロークレッジ（背泳ぎ用スタート補助装置）の水中への投入は競技役員が行う。
- (4) レース用水着は日本水泳連盟の2025年1月1日実施規定、世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。WA（FINA）マークの付いていない水着での出場は認めない。（招集時にチェックする。）また、マークが剥がれている場合は「マーク剥離による確認票（書式⑨）」をRDに提出すること。
- (5) 怪我等でテーピングや絆創膏等を着用しなければならない場合は「テーピング等許可願い」（書式⑩）をRDに提出し、その際必ず審判長の許可を得ること。
- (6) 競技進行はタイムスケジュールに従って行う。競技進行が早まった場合，時間調整をすることがある。その場合は通告にて連絡を行う。
- (7) 決勝進出について，同記録で予定人数を超えた場合は，スイムオフは行わず抽選を行う。補欠選手の優先決定についても同様とする。（該当選手は通告の連絡に従って，指定の時刻に監督責任者と共に本部に集合すること。）
- (8) 選手の招集について
 - * 競技の進行状況に注意し，招集時間（競技10分前まで）に遅れないようにすること。
 - * 決勝進出者に棄権が出た場合は，補欠の選手は繰り上げ出場となる。補欠選手2名も必ず決勝の招集を受けること。
 - * 様々な感染拡大防止の観点からラウンジや招集所が密にならないように選手間の距離を1m～2m空けること。
 - ・第1招集…ラウンジにおいて選手間の距離を置いて指定場所に待機する。
 - ・第2招集…招集室にて水着の最終チェック（WA（FINA）マークの確認）を行う。

- (9) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (10) リレーの引継ぎ違反はPT8000により判定し、「-0.03秒」までを許容範囲とする。
- (11) 「リレーオーダー用紙（書式⑤）」の提出については以下の通りとする。

種 目	提 出 時 刻
男女4×50m、4×100mフリーリレー	5日9:00まで
男女4×50m、4×100mメドレーリレー	6日8:40まで

※提出場所は、1階リゾリレーションデスク（RD）とする。

(12) 棄権について

- ＊ 予選競技では競技開始30分前（1日目9:00・2日目8:40）までに「棄権届出用紙（書式③）」を1階RDに提出すること。
- ＊ 決勝競技は棄権することができない。やむなく棄権する場合は当該競技開始の1時間前までに棄権料2,000円を添えて「棄権届出用紙（書式④）」と一緒に1階RDに提出すること。棄権申告後、大会運営委員により棄権の受理および繰り上げ選手の決定を行う。

(13) 選手紹介について

- ＊ 予選競技：アリーナに入場後、前の組が競技している時に選手の紹介を行う。
- ＊ B決勝：入場後、選手名のコールを行う。
- ＊ 決勝競技：決勝ゲートで選手名のコールを行う。

(14) 予選レースは待機スタートとし自レーンから、またB決勝・決勝は横からそれぞれ退水する。

(15) 競技結果（決勝進出者・補欠者一覧）の掲示は、サブプール入口付近に掲示する。

個人の競技結果については、右のQRコードをスマートフォン等で読み取り「Live Results Swimming（超速Webページ）」を利用すること。



今大会は競技の様様をYouTube配信するのでQRコードを右に示す。競技開始時刻から配信する。



5 開・閉会式について

観客席着席で行う。閉会式では男女それぞれ最優秀選手の表彰を行う。該当選手の責任者には事前に通知する。

6 表彰について

- ＊ 各種目男女の表彰を行う。
- ＊ 決勝1位～3位までの入賞者は賞状とメダルを、4位～6位までの入賞者は賞状を贈る。RD横に設置した棚にチーム毎に入れておくので必ず持ち帰ること。なお、賞状の発行は当日限りとし、後日発行は行わない。

7 入館について

- (1) チーム受付（選手、監督・コーチなど引率者、マネージャー、トレーナー）
責任者は1階エントランスホールにて7:10以降、受付（プログラム配付と入館人数報告）を済ませること。
- (2) 選手・引率者等の入館前は、各チーム3列縦隊で待機する。整列場所については係員の指示に従うこと。入口は飛込プール横の外階段とする。
- 7/5（土）7:30入館 Aグループ（県内高校・鹿児島市内スイミングクラブ 以上253名）
7:40入館 Bグループ（鹿児島市以外スイミングクラブ・全大学生・社会人（チーム）・県外所属チーム参加者 以上239名）
- 7/6（日）7:30入館 Bグループ 7:40入館 Aグループ

- (3) 保護者等の入館については8:10から並び、8:30入館とする。整列については係員の指示に従うこと。入口は飛込プール横の外階段とする。入場抽選等を行わない。
保護者の移動範囲は保護者席内のみとし、選手席や控え場所への移動は禁止する。

8 プール利用について

- * 入水前には必ずシャワーを浴びること。
- * レーンロープには乗らないこと。
- * プールへは、右側から足からの入水とする（怪我防止の観点）。
- * パドル・牽引用チューブの使用は禁止する。それ以外の道具は使用できる。
- * **サブプールでの飛び込み練習は禁止**とする。
- * サブプールの更衣室の密集・密接を防ぐためにプールサイドに荷物置き場を設ける。

(1) メインプールおよびサブプールの利用時間

	開 門	メインプール (50m)	サブプール (25m)
7/5 (土)	7:30～ Aグループから	7:40～8:55 (75分)	7:40～18:00 競技終了後約60分間
7/6 (日)	7:30～ Bグループから	7:40～8:55 (75分)	7:40～15:30 競技終了後約40分間

(2) メインプールのレーン割り振り

ウォーミングアップ時間(7:40～8:30)

ターン サイド	0	男子ダッシュレーン スタートサイドから一方通行	0	スタート サイド
	1	男女共通ペースレーン (キックやプルの練習なし)	1	
	2	男子 アップレーン	2	
	3	男子 アップレーン	3	
	4	男子 アップレーン	4	
	5	男子 アップレーン	5	
	6	女子 アップレーン	6	
	7	女子 アップレーン	7	
	8	女子 アップレーン	8	
	9	女子ダッシュレーン ターンサイドから一方通行	9	

公式スタート (ダッシュ) 時間(8:30～8:50)

ターン サイド	0	男女共通ペースレーン (キックやプルの練習なし)	0	スタート サイド
	1	男子ダッシュレーン (スタートサイドから)	1	
	2	男子ダッシュレーン (スタートサイドから)	2	
	3	男子ダッシュレーン (スタートサイドから)	3	
	4	男子ダッシュレーン (スタートサイドから)	4	
	5	男子ダッシュレーン (スタートサイドから)	5	
	6	女子ダッシュレーン (スタートサイドから)	6	
	7	女子ダッシュレーン (スタートサイドから)	7	
	8	女子ダッシュレーン (スタートサイドから)	8	
	9	男女 アップレーン	9	

注意) 公式スタート時の男女ペースレーンは選手のレーン使用状況次第で増やすこともある

9 会場利用について

(1) 館内およびプールサイドへの入場等

- * 選手のアリーナおよび招集所への動線は入場動線・退場動線・通行禁止場所を別添資料で事前に確認すること。
- * 会場内では、選手は裸足で移動すること。監督およびコーチは更衣室～プールサイドにかけて裸足もしくはスリッパ・屋内用シューズに履き替えること。
ただし、観客席・控え場所・トイレ・エントランスホールなどそこに行くまでの通路・階段は除く。
- * 選手・引率者のエレベーター使用は禁止とする。妊産婦や身体の不自由な方の優先とする。

(2) 選手の更衣室および控え場所ならびに観客席

- * 3密を防ぐために、控え場所にて（一人用）テントを利用することを推奨する。テントは各チームで準備すること。
- * 更衣室は更衣利用だけで荷物を放置しないこと。ロッカーの利用は禁止する。
- * 更衣室はルールが守られているかどうか定期的に巡回指導をおこなう。守られていないチームが判明した場合はチーム責任者を呼び出すこととする。
- * 飛込プール側観客席最上部には、応援可能な車椅子専用のスペースが設けてある。応援は可能であるが、持ち込みの椅子やシートを敷くことは禁止する。車椅子の方が利用される場合はそちらを優先する。
- * YouTube 配信用の動画撮影エリアを設けてある。機材などに注意すること。
- * 選手控え場所は主に外部デッキ（2階）とする。許可された場所以外でシート等を敷かないこと。なお、前日の控え場所確保は認めない。
- * 大会期間中の降灰および雨天を考慮し、メインプール2階外部デッキにプライベートテントを設置する際は、強風等でテントが飛ばないように工夫すること。
- * 第1日目競技終了後、各控え場所の荷物やテントは全て撤去し、まとめてメインプール内の各チーム観客席内に整理して置くこと。
- * 外部デッキから物やゴミ等を投げ捨てることは絶対にしないこと。特に国道側外部デッキの下はバス停になっており、歩行者、自転車での通行や利用が多い。タオル、水着などの水も絞らないこと。

10 撮影について

今大会は撮影許可書の発行は行わない。撮影する場合は、**スタート側からの撮影と競技会中のフラッシュ撮影は禁止**する。明らかに水泳関係者ではないような方が撮影をしていた場合は本部へお知らせください。当局に通報するなど手立てを講じます。

参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。なお、撮影許可は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではない。

11 その他

(1) ゴミの処理について

- * 大会中各チームから出るゴミは各チーム責任を持って全て持ち帰ること。
- * 業者依頼の弁当については、持ち帰るか、業者に回収を依頼し、確実に処分すること。
- * 「来た時よりも美しく！」ゴミを残さない大会を心がけ退館の際は、控え場所および観客席を再度確認して、ゴミや忘れ物がないようご協力すること。

(2) 事故・盗難・盗撮防止について

- * 大会期間中の事故に対しては、各チームで加入頂いている傷害保険等で対応すること。救急用品等は各チームで準備すること。

- * 貴重品の管理は各チームですること。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負わない。
 - * 盗撮防止のために更衣室内でのスマートフォンやカメラの使用を禁止する。発見し次第、いかなる理由があれ、没収及び警察への通報等の対応をする。
- (3) 施設・設備・用具の使い方について
- * 大会中は施設（プール・控え場所・観客席・トイレ・更衣室等）の利用はルールとマナー、常識を持って使用するよう周知徹底をすること。もし選手が施設・設備等を破損した場合は、引率者が本部まで連絡すること。また更衣室等の電源を使用して充電することは禁止する。
- (4) プログラムについて
- * 各チームに1冊ずつプログラムを配付する。
 - * 予約プログラムはチーム受付の際にチーム責任者に配付する。
 - * プログラムの記載の誤りは、「プログラム訂正用紙（書式②）」に記入の上、1階RDに提出すること。
- (5) 忘れ物の処理について
- * 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行なわない。忘れ物がないように確認をすること。（大会後1週間を目途に処分する。）
 - * 忘れ物があった場合、プログラムに掲載されている〔大会忘れ物調査のお願い FAX 送信票〕に必要事項を記入の上、（一社）鹿児島県水泳連盟事務局まで FAX で問い合わせること。忘れ物を郵送等する場合は、「着払い」となる。
 - * 競技会期間中に忘れ物の確認や受け取りを希望する場合は、RDにおいて競技役員の立ち合いのもと、必ず受付（所定用紙に氏名・所属名を記載）を行い、確認してから返却する。

連絡先：（一社）鹿児島県水泳連盟事務局
競技運営委員長 岩元 祥人
【電話】099-206-7234

令和7年度鹿児島県選手権水泳競技大会
兼 第48回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会予選会

第1日目

7月5日(土)
競技開始 9時30分

No.	性別	区分	距離	種目	予選・決勝	組数	予定時刻
1	女子	10歳以下	4×50m	リレ	予選・決勝	—	—
2	女子	11~12歳	4×50m	リレ	タイム決勝	—	—
3	男子	10歳以下	4×50m	リレ	タイム決勝	—	—
4	男子	11~12歳	4×50m	リレ	タイム決勝	—	—
5	女子	13~14歳	4×100m	リレ	タイム決勝	—	—
6	女子	CS	4×100m	リレ	タイム決勝	—	—
7	男子	13~14歳	4×100m	リレ	タイム決勝	—	—
8	男子	CS	4×100m	リレ	タイム決勝	—	—
休 憩							
9	女子	全区分	200m	背泳ぎ	予選	2	9:30
10	男子	全区分	200m	背泳ぎ	予選	—	—
11	女子	全区分	200m	平泳ぎ	予選	—	—
12	男子	全区分	200m	平泳ぎ	予選	3	9:37
13	女子	全区分	200m	バタフライ	予選	—	—
14	男子	全区分	200m	バタフライ	予選	2	9:47
15	女子	全区分	200m	自由形	予選	2	9:54
16	男子	全区分	200m	自由形	予選	6	10:00
17	女子	全区分	50m	背泳ぎ	予選	3	10:18
18	男子	全区分	50m	背泳ぎ	予選	5	10:23
19	女子	全区分	50m	平泳ぎ	予選	3	10:30
20	男子	全区分	50m	平泳ぎ	予選	5	10:35
21	女子	全区分	50m	バタフライ	予選	4	10:42
22	男子	全区分	50m	バタフライ	予選	6	10:48
23	女子	全区分	50m	自由形	予選	7	10:56
24	男子	全区分	50m	自由形	予選	15	11:05
予選終了予定時刻 11:22							
25	女子	全区分	400m	個人メドレー	タイム決勝	2	12:22
26	男子	全区分	400m	個人メドレー	タイム決勝	1	12:37
<表彰> 12:45							
27	女子	全区分	800m	自由形	タイム決勝	1	12:52
<表彰> 13:05							
28	男子	全区分	800m	自由形	タイム決勝	—	—
29	女子	全区分	1500m	自由形	タイム決勝	—	—
30	男子	全区分	1500m	自由形	タイム決勝	1	13:10
<表彰> 13:32							
31	女子	全区分	200m	背泳ぎ	決勝	1	13:39
32	男子	全区分	200m	背泳ぎ	決勝	1	13:44
<表彰> 13:49							
33	女子	全区分	200m	平泳ぎ	決勝	1	13:57
34	男子	全区分	200m	平泳ぎ	決勝	1	14:02
<表彰> 14:07							
35	女子	全区分	200m	バタフライ	決勝	1	14:15
36	男子	全区分	200m	バタフライ	決勝	1	14:20
<表彰> 14:24							
37	女子	全区分	200m	自由形	決勝	1	14:32
38	男子	全区分	200m	自由形	決勝	1	14:37
<表彰> 14:41							
39	女子	全区分	50m	背泳ぎ	B決勝	1	14:49
40	女子	全区分	50m	背泳ぎ	決勝	1	14:52
41	男子	全区分	50m	背泳ぎ	B決勝	1	14:56
42	男子	全区分	50m	背泳ぎ	決勝	1	14:59
<表彰> 15:03							
43	女子	全区分	50m	平泳ぎ	B決勝	1	15:10
44	女子	全区分	50m	平泳ぎ	決勝	1	15:13
45	男子	全区分	50m	平泳ぎ	B決勝	1	15:17
46	男子	全区分	50m	平泳ぎ	決勝	1	15:20
<表彰> 15:24							
47	女子	全区分	50m	バタフライ	B決勝	1	15:31
48	女子	全区分	50m	バタフライ	決勝	1	15:34
49	男子	全区分	50m	バタフライ	B決勝	1	15:38
50	男子	全区分	50m	バタフライ	決勝	1	15:41
<表彰> 15:45							
51	女子	全区分	50m	自由形	B決勝	1	15:52
52	女子	全区分	50m	自由形	決勝	1	15:55
53	男子	全区分	50m	自由形	B決勝	1	15:59
54	男子	全区分	50m	自由形	決勝	1	16:02
<表彰> 16:06							

第1日目終了時刻 16:11

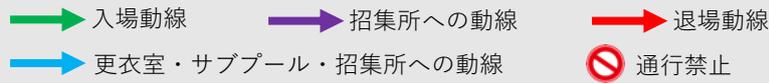
第2日目

7月6日(日)
競技開始 9時10分

No.	性別	区分	距離	種目	予選・決勝	組数	予定時刻
55	女子	10歳以下	4×50m	メドレーリレー	タイム決勝	—	—
56	女子	11~12歳	4×50m	メドレーリレー	タイム決勝	—	—
57	男子	10歳以下	4×50m	メドレーリレー	タイム決勝	—	—
58	男子	11~12歳	4×50m	メドレーリレー	タイム決勝	—	—
59	女子	13~14歳	4×50m	メドレーリレー	タイム決勝	—	—
60	女子	CS	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝	—	—
61	男子	13~14歳	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝	—	—
62	男子	CS	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝	1	9:10
休 憩							
63	女子	全区分	200m	個人メドレー	予選	3	9:25
64	男子	全区分	200m	個人メドレー	予選	4	9:36
65	女子	全区分	100m	背泳ぎ	予選	3	9:50
66	男子	全区分	100m	背泳ぎ	予選	3	9:56
67	女子	全区分	100m	平泳ぎ	予選	3	10:03
68	男子	全区分	100m	平泳ぎ	予選	5	10:10
69	女子	全区分	100m	バタフライ	予選	3	10:19
70	男子	全区分	100m	バタフライ	予選	5	10:25
71	女子	全区分	100m	自由形	予選	5	10:33
72	男子	全区分	100m	自由形	予選	13	10:42
予選終了予定時刻 11:01							
73	女子	全区分	200m	個人メドレー	決勝	1	12:11
74	男子	全区分	200m	個人メドレー	決勝	1	12:16
<表彰> 12:21							
75	女子	全区分	400m	自由形	タイム決勝	1	12:28
76	男子	全区分	400m	自由形	タイム決勝	2	12:36
<表彰> 12:49							
77	女子	全区分	100m	背泳ぎ	B決勝	1	12:56
78	女子	全区分	100m	背泳ぎ	決勝	1	13:00
79	男子	全区分	100m	背泳ぎ	B決勝	1	13:04
80	男子	全区分	100m	背泳ぎ	決勝	1	13:08
<表彰> 13:12							
81	女子	全区分	100m	平泳ぎ	B決勝	1	13:19
82	女子	全区分	100m	平泳ぎ	決勝	1	13:23
83	男子	全区分	100m	平泳ぎ	B決勝	1	13:27
84	男子	全区分	100m	平泳ぎ	決勝	1	13:31
<表彰> 13:34							
85	女子	全区分	100m	バタフライ	B決勝	1	13:41
86	女子	全区分	100m	バタフライ	決勝	1	13:45
87	男子	全区分	100m	バタフライ	B決勝	1	13:49
88	男子	全区分	100m	バタフライ	決勝	1	13:53
<表彰> 13:56							
89	女子	全区分	100m	自由形	B決勝	1	14:03
90	女子	全区分	100m	自由形	決勝	1	14:07
91	男子	全区分	100m	自由形	B決勝	1	14:11
92	男子	全区分	100m	自由形	決勝	1	14:14
<表彰> 14:18							

第2日目終了時刻 14:23
閉会式開始時刻(予定) 14:36
閉会式終了時刻(予定) 14:46

会場内選手動線図



- ※ 更衣室およびサブプール内は競技中は一方通行です。ご協力下さい。
- ※ 各箇所配置してある案内表示板および係員の指示に従ってください
- ※ 更衣室では密にならないように注意してください。また、荷物等で場所を占領し、控え所にしないようにしてください。係員が巡回し、必要に応じて撤去します。
- ※ 大会当日、会場で事前に動線の確認をお願いします。

※ 動線規制時間

7月5日（土）・6日（日）午前9時10分～競技終了

※ 朝の入館時間および場所

選手・監督等チーム関係者 7時30分（飛込プール横階段）

保護者・一般観覧者 8時30分（飛込プール横階段）

参加者10名以下社会人チームの控え場所

電光掲示板

《各チーム座席表》

① 県内高校、10名以下SCチーム	(12列 72席)
② 情報高校、鹿屋体大	(14列 84席)
③ メルヘン	(17列 102席)
④ セイカ	(17列 102席)
⑤ JL	(8列 48席)
⑥ 原田学園・アダプ、鹿児島大学、玉龍	(14列 84席)
⑦ Nb、鹿児島高校、甲南	(14列 84席)
⑧ 学生連・社会人チーム	(12列 72席)

各チーム参加者の人数分を確保しています。
譲り合ってください。

各チームで**ルールを守り、感染症予防**に努めて下さい。

競技中のフラッシュ撮影は禁止です

入場について

選手入場 7:30～ 2階より入場
※外部デッキの場所取りは保護者入館終了後にお願い致します

保護者入場 8:30～ 2階より入場

選手保護者様へ
係員の誘導に従って入場ください。
横入り等絶対にならないようお願い致します。
入場後は1人1席のみお取りください。
手荷物等は座席下に置いてください。
ルール違反をされた保護者の方がいらっしゃいましたら
そのチーム責任者を呼んで厳重な注意をいたします。

良い大会になるように保護者様のご協力を
宜しくお願い致します。

館内マナー・ルール(厳守)
荷物等を置いての場所取りはご遠慮下さい。
館内に折りたたみ椅子の持ち込み、シート類の
持ち込みはしないようお願い致します。

車椅子専用の場所での立ち見はご遠慮下さい。
ご自分のチーム以外での応援・撮影はご遠慮ください。

※ 1日目大会終了後、保護者席、2階外部デッキには
荷物を放置しないで下さい。
持ち帰るか・観覧席に綺麗に置いてお帰り下さい。
放置してある荷物は撤去、処分致します。

こちら側からの撮影は禁止です



保護者席

情報高校・鹿屋体大

県内高校・SCチーム

保護者席

車椅子専用 (場所取り禁止)	車椅子専用 (場所取り禁止)	車椅子専用 (場所取り禁止)	映像 配信席	車椅子専用 (場所取り禁止)	車椅子専用 (場所取り禁止)	階段	メルヘン
						EV	

セイカはサブプール2階・キッズガーデンも
利用ください
※保護者入場後シートを引いて下さい。

メルヘン ※保護者入場後シートを引いてください。

メルヘン

メルヘン

スタジオ

非常口

競泳競技会において着用又は携行することができる 水泳用品、用具のロゴマーク等の取り扱いについて

選手の皆さんがアリーナ内に持ち込めるものには制限があります。下の様な文書を見たことがないでしょうか？どの大会のプログラムにも掲載されている文書です。これに違反すると、せっかく泳いでベストタイムが出たのに、**失格** となってしまいます。

そうならないためにも、しっかりと読んで、理解してください。

大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください

2023年4月1日
公益財団法人 日本水泳連盟

I 宣伝・広告の媒体について

本連盟では選手や役員のみならずが宣伝・広告の媒体とならないように競技会の会場（招集所出口からテーブル・植栽・柵・チェーン・パーテーション等の造作物で仕切られた範囲内）内で着たり、持ち込んだりするもの、たとえば水着やシャツ、トレーニングウェア、バッグなどのロゴマーク（商標・商標名の総称）などについて次のように制限をしています。よく読んで必ず守ってください。

1 ついてよいもの

- (1) 自分の氏名、エントリーした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称やマーク。
- (2) オリンピック大会や世界選手権大会等の競技会を表す名称・マーク。
- (3) 国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク。
- (4) 公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
- (5) 水着・ウェア等のメーカーのロゴマーク。
- (6) 事前承認を得たスポンサーのロゴマーク。

2 それぞれの大きさと数

それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

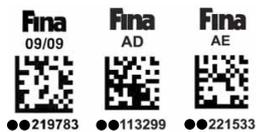
ロゴマークの種類/用途	水着についてよい大きさと数	ウェアについてよい大きさと数	その他のものについてよい大きさと数
上記の(1)～(4)	競泳は50cm以内で1カ所。 競泳以外の競技は大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。
メーカーのロゴマーク	メーカーロゴまたはマークは30cm以内で1カ所。(注1)	メーカーロゴは40cm以内で1カ所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。	メーカーロゴは20cm以内で1カ所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。
事前承認を得たスポンサーのロゴマーク	30cm以内で1カ所。	40cm以内で1カ所	20cm以内で1カ所

注1 ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピースの場合は、上部に1つ下部に1つが許される。ただし、これらのロゴマークは相互に隣接して置くことはできない。

II 国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

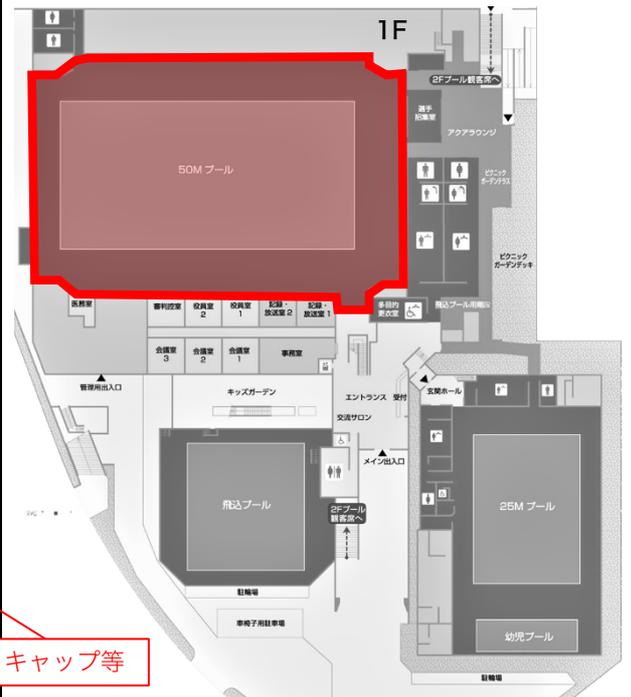
本連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。

- 1 世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。
※規定を外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。
- 2 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。
- 3 水着へのテーピングおよび2次加工は禁止します。
※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。



アリーナ内（制限エリア）とは？

赤線で囲われたエリアのこと。



キャップ等

制限される時間は？

競技開始通告から競技終了通告までの間

- ※ 予選決勝レースの場合、予選終了後から決勝開始までの間を除く
- ※ 朝のウォーミングアップや予選と決勝の間のインターバルを利用してのレースプールでの練習は制限されない

特にスイミングキャップが上記規定に抵触する事例が見られます。

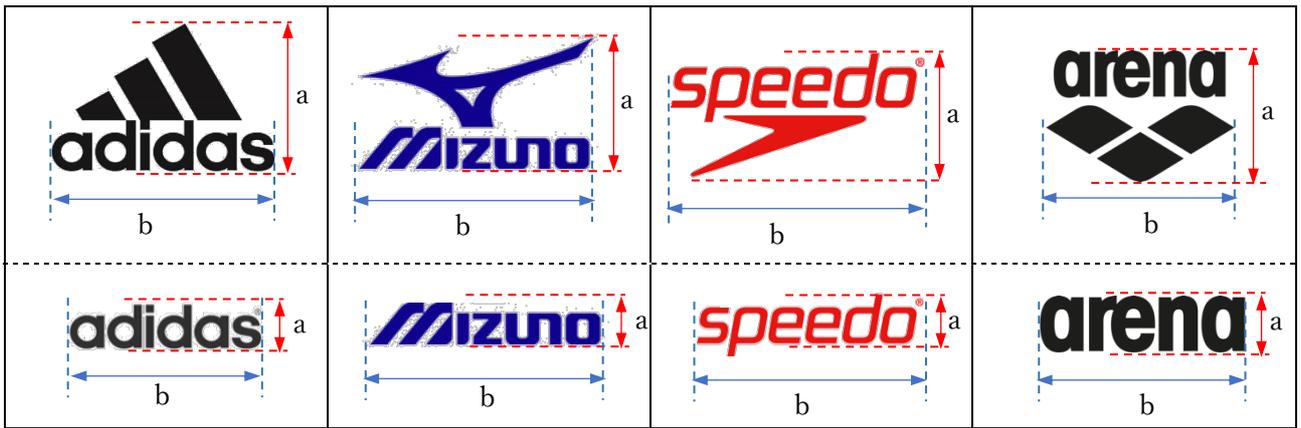
- ▶ レース終了直後、シリコンキャップを脱いだ際に、その下に被っているメッシュキャップが出場しているチーム名と違う。又はメーカーロゴが規定の大きさを超えている。
→（対策例）シリコンキャップを脱がずに、アリーナ外へ退場する。または一緒に脱ぐ

- ▶ シリコンキャップにプリントされているメーカーロゴが規定の大きさを超えている。
→（対策例）シリコンキャップを変えるか、裏返す。

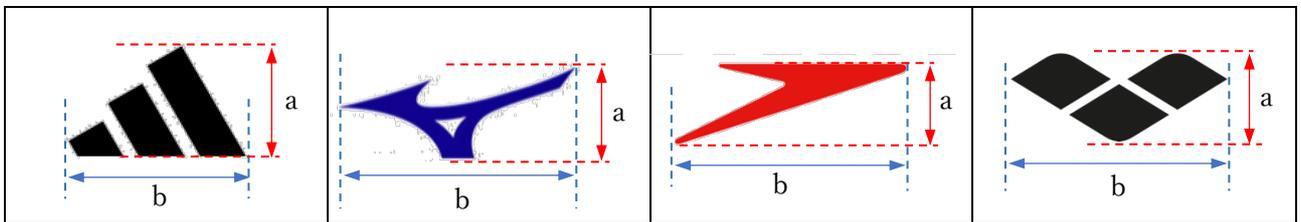
- ▶ アリーナ内へ入場した際に、着用していた T シャツやバッグ等の持ち物に「ついていてよいもの」以外がプリントされている、又はメーカーロゴが規定の大きさを超えている。
→（対策例）招集所で脱ぐ（置いていく）か、ガムテープ等で見えないように隠す。

～ メーカーロゴとマークの違い ～ ※ 面積は $a \times b$ で求めます。

<メーカーロゴ>



<メーカーマーク>



【Tシャツの例】



メーカーロゴ・マークが規定の大きさを超えている。

メーカーロゴが規定内の大きさであってもつけられる数は1個まで

ついているのはマークなので、1個が 20 cm^2 であれば、いくつつけてもOK



「ついていてよいもの」ではない。たとえ小さくても認められない。

「ついていてよいもの」の中にはないが、模様は特に問題なし

マークを隠せば「NEW YORK」は都市名なのでOK

【キャップの例】



メーカーロゴが規定の数を超えている。



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。



絵柄が「ついていてよいもの」含まれていない。



ついているのはマークなので、1個が20cm²であれば、いくつつけてもOK



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。

【バッグ類の例】



ついているのはマークなので、1個が20cm²であれば、いくつつけてもOK



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。

【ポロシャツの例】



「ついていてよいもの」なので問題なし



ウエアに「ついていてよいもの」の大きさに制限なし